

メッセージ

MESSAGE

マタイ16章13-20

「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか」

寺沢愛那姉

ペテロが信仰告白に 導かれたプロセス

- ペテロ、弟子になる。(マタイ4:18-19、ルカ5:1-11)
- 山上の説教(マタイ5-7章、ルカ6章)
- 姑の熱病の癒し(マタイ8章)
- 長血の女の癒し(マタイ9章)
- 5000人の給食(マタイ14章前半)
- 水の上を歩くペテロ(マタイ14章後半)

弟子たちへの問い

- 13節 イエスは**弟子たちに**「人々は人の子をだれだと言っていますか？」
 - 15節「**あなたがたは**、わたしをだれだと言いますか。」
- ⇒ペテロだけに語られたのではない。

代表者・ペテロ

そこで、ペテロが言った。「主よ。このたとえを話されたのは私たちのためですか、皆のためですか。」(ルカ12:41)

代表者・ペテロ

彼らがカペナウムに着いたとき、神殿税を集める人たちがペテロのところに近寄って来て言った。「あなたがたの先生は神殿税を納めないのですか。」(マタイ17:24)

あなたは、生ける神の子キリストです

ペテロ自身の信仰告白

+

弟子たちを代表しての信仰告白

イエス様に喜ばれる

17節「バルヨナ*・シモン、あなたは幸いです。
このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられるわたしの父です。」

ふたつの質問

- ①「人々は人の子をだれだと言っていますか」
→14節 彼らは言った。「バプテスマのヨハネだと言
う人たちも、エリヤだと言う人たちもいます。
またほかの人たちはエレミヤだとか、預言者の
一人だとか言っています。」

ふたつの質問

②「あなたがたは、
わたしをだれだと言いますか。」